



9月定例議会 一般質問抜粋

防災に関して

質問

長期の避難生活になった場合、子どもや女性の安全について注意することは。

答弁

避難所運営のガイドラインに沿って、「2人以上で行動すること」「移動する際には周りの人に声を掛けあうこと」などの注意喚起をおこなう。



質問

マンホールトイレの設置は検討しているか。

答弁

設置実績には至っていない。引き続き検討していく。

質問

トイレトレーラーの導入の検討はしているか。

答弁

今年度の※1定住自立圏の取組みで、情報提供を行い、圏域での研究課題として協議していく。

動物愛護に関して

質問

飼い主のいない猫に関して津山市が主導して「定住自立圏の枠組み」で去勢避妊手術の補助にかんする協議ができないか。

答弁

手術の補助は岡山県が実施しており、岡山県で行うべき事業である。定住自立圏として、県に要望活動を行うことについて協議を行っている。



合併浄化槽に関して

質問

合併浄化槽の更新時期は約30年。そこで、更新時期が来ている合併浄化槽の更新への補助の新設が必要となるが、市として補助の検討をしているのか。

答弁

本市としては、必要と考えているが、まずは、国に対して制度新設を要望する。

※1「定住自立圏」：平成29年1月に津山市、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町、美咲町の1市5町が協定を結び「津山圏域定住自立圏」が誕生しました。

定住自立圏の取り組みは、自治体の枠を超え、広域的な視点で、都市機能の集約・整備や定住に必要な生活機能を確保し、津山圏域から都市部への人口流出を抑えることを目的にしています。人が集い、安心して暮らせる地域、持続可能な津山圏域を実現するため、1市5町の強い連携で課題解決に向けて取り組みます。